

令和元年度 上京区民まちづくり活動支援事業 「上京！MOW部門」募集案内

上京区役所では、上京区内で実施される区民やNPO、事業者等の方々の自発的、主体的なまちづくり活動に対して、経費の一部を補助するなどの支援を行う「上京区民まちづくり活動支援事業」を平成24年度から実施しています。

このたび、「上京！MOW部門」の事業を下記のとおり募集します。皆様の創意あふれる御提案をお待ちしています。

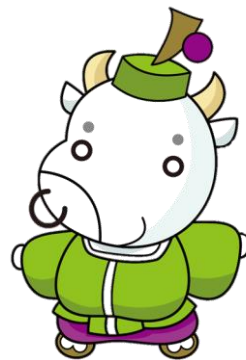
【募 集 期 間】

令和元年8月1日（木）～令和元年8月30日（金）必着

※ 御応募に際しては、必ず事前に御相談ください。

御相談は、申請受付期間中の平日（月～金。祝日を除く。）午前9時から午後5時まで受け付けています。あらかじめ、電話にて、相談日時を御予約ください。

平成31年3月14日に140周年を迎えた上京区では、特定テーマ「上京区140周年」を募集しているよ。
まちづくり活動支援事業を通じて、一緒に上京区140周年記念事業を盛り上げよう！



上京区マスコットキャラクター

かみぎゅうくん

上京区役所 地域力推進室 企画担当

〒602-8511 京都市上京区今出川通室町西入堀出シ町285番地

電話 075-441-5029 FAX 075-432-0566

URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/kamigyo/>

1 目的・概要

上京区基本計画に掲げるまちづくりの将来像「絆で織りなす住みよいまち上京」を築くために、実施される上京区民の自発的、主体的なまちづくり活動への支援（補助金の交付等）を行い、地域コミュニティの振興と区民参加によるパートナーシップのまちづくりを図ります。

2 対象団体

企画した事業を上京区内で主体的に実施し、活動できる団体・実行組織（以下「団体等」といいます。）を対象団体とします。

※ 「申請日の属する年度において上京区民まちづくり活動支援事業補助金の交付決定団体等」及び「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に定められた暴力団又は暴力団と密接な関係のある団体等」は、**対象外**です。

3 対象事業

(1) 対象となる事業の内容

上京区内で対象事業期間内に新たに実施され、団体等自らが地域課題等を具体的に解決していく事業で、第2期上京区基本計画等に基づく6つのテーマに資する事業で、次のいずれかに該当する事業を対象とします。

- ① 「上京！MOW」での意見交換等を通じ、実現に向けて動き出す事業
- ② 「上京！MOW」でつながった人や団体等とともに、新たに取り組む事業

<第2期上京区基本計画等に掲げる6つのテーマ>

- テーマ1 「自治と地域力」多様な住民が地域活動を担うまち
- テーマ2 「まちの安心・安全」住民が守る安心・安全のまち
- テーマ3 「福祉と健康」ともに喜び、支え合うまち
- テーマ4 「地域振興」文化と伝統を生かした賑わいのまち
- テーマ5 「環境」暮らしの中で環境に向き合うまち
- テーマ6 「上京区140周年」

ただし、次の事業は、対象外とします。

- ① 営利行為、宗教活動及び政治活動に関する事業
- ② 学術研究や施策・計画提案・提言を行うことを目的とした事業
- ③ 地域で既に恒例となっている事業
(学区まつり、学区民体育祭など)
- ④ 公序良俗に反する事業
- ⑤ 法令に違反する事業
- ⑥ 事業の効果が特定の町内のみなど限られた範囲にしか及ばないと推定される事業

(2) 対象事業期間

令和元年7月8日(水)(広報発表日)～令和2年3月31日(火)

4 補助金

(1) 補助金額及び補助限度額

補助金額は、次に掲げる額のいずれかの低い方の額を上限とします。

① 補助対象経費の合計額

※ 本補助金以外の収入がある場合は、補助対象となる経費から当該収入額を控除してください。

③ 100,000円

(2) 補助対象となる経費

① 当該事業の実施に必要な経費で、令和元年7月8日から令和2年3月31日までに支出されるものを補助対象とします。

【例】・ 講師等への謝礼金

- ・ 事務用品等消耗品の購入費用
- ・ チラシ、資料等の印刷、制作、発送に要する費用
- ・ 講師、活動に従事するボランティア等の交通費
- ・ 会場設営等直接必要な役務にかかる費用
- ・ ボランティア保険等の保険料
- ・ 会場使用料及び機材等の賃貸借にかかる費用

② 飲食に係る費用や人件費、記念品費、備品費、団体等の運営に係る費用、固定資産の購入等に要する費用、その他適当でないと認める経費(領収書がなく支出の根拠が確認できない費用など)は対象外とします。

(3) 募集枠

80万円(予定)

(4) 他の補助制度の補助金

国、地方公共団体、独立行政法人等が交付する補助金(助成金等)を併用することができます。

※ 交付決定を受けた場合や申請を予定している場合は、必ず収支予算書に記載してください。

5 申請手続

(1) 申請方法

令和元年8月1日(木)～令和元年8月30日(金)の平日午前9時～午後5時に上京区役所地域力推進室企画担当(2階②番窓口)まで申請書類を持参してください。(郵送不可)

なお、必ず事前に御相談ください。また、相談日時の予約は、企画担当(電話441-5029)へ御連絡ください。

(2) 申請書類

申請書は次のとおりです。既定の様式については、上京区役所(以下「区役所」といいます。)のホームページ(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kamigyo/>)

からダウンロードできます。

- ① 交付申請書（第1号様式）
- ② 団体等の概要及び構成員名簿（第2号様式）
- ③ 団体等の活動状況のわかる資料（様式自由）

(3) その他申請に関する注意事項

- ・ 申請にかかる経費は、申請する団体等の負担とします。
- ・ 申請内容について、確認させていただく場合があります。
- ・ 提出された申請書類等一式は返却いたしません。
- ・ 提出された申請書類等は、個人情報保護の対象となる部分を除き、公開される場合があります。

6 審査

(1) 審査の方法

提出された申請書類等を用いて、9月に予定している審査委員会（学識者や公募委員等で構成）の委員により、次表に掲げる項目について総合的に審査を行います。

審査項目	審査の観点
公益性	上京区基本計画（絆で織りなす 住みよいまち上京）等の推進に資する事業であるか。
上京!MOWからの発展性	将来にわたって、活動の継続，発展が見込めるか。まちづくりの新たな担い手（学生等）の育成につながるか。
計画性	事業予定，実施手法，収支予算が適切であるか。
実効性	事業展開のためのネットワーク（組織力）が十分にあるか。
先駆性・新規性	活動内容が先進的，独創的で，他の取組の参考となり得るものか。
効果	事業目的に対し，補助に見合った効果が見込めるか。

(2) 審査の結果

書類審査の結果を踏まえ、区役所において、予算の範囲内で事業の採択（減額等の条件が付く場合もあります。）又は不採択を決定し、文書により通知します。

7 採択された事業

支援対象事業として採択された場合、次のことに御留意ください。

(1) 補助金の概算払

補助金は、事業完了後に交付することが原則ですが、活動中の資金が不

足する場合は、交付予定金額の2分の1までの範囲で、事前に交付することができます。この場合、事業完了後に補助金の精算をします。

(2) 広報等の支援

区役所業務に支障のない範囲で、チラシ等の上京区総合庁舎内での配架、市民しんぶん上京区版や上京ふれあいネット「カミング」(ウェブ)への記事掲載等の支援を行うこともできます。チラシ等には「令和元年度 上京区民まちづくり活動支援対象事業」又はロゴマークを記載してください。

また、上京区総合庁舎の区民交流スペースを利用する場合、使用日の属する月の3箇月前の1日(土・日・祝日の場合は、直後の開庁日)から申し込むことができます。

(3) 事業内容等の変更・中止

申請書類の記載事項(事業内容、予算等)の変更や事業の取りやめには、区役所の事前承認が必要となりますので、早めにお知らせください。

変更内容によっては、再審査や補助予定額の減額等を行うことがあります。したがって、補助金なしで実施していただくこととなる場合や、事前に交付された補助金があれば返金をしていただく場合があります。

(4) 事業報告

事業の実施状況について、適宜情報提供いただくとともに、年度末までに事業を完了し、次の活動完了に関する報告書類を速やかに提出してください。

- ① 事業完了届(第7号様式)
- ② 収支決算書(第8号様式)
- ③ 領収書
- ④ 記録写真、パンフレット・チラシほか活動内容のわかる資料

(5) 補助金の交付

事業完了報告を受け、その内容を審査のうえ、補助予定額の範囲内で補助金額を決定し、補助金を交付します。

(6) 補助金の取消し

虚偽申請や目的外使用など不正が発覚した場合は、補助金の交付決定を取り消し、交付金を返還していただきます。

(7) 活動記録の保存及び情報公開

事業に関連する書類は、令和7年3月末日まで保存(5年間保存)し、団体の事務所等に備え置いてください。必要に応じて、区役所等から閲覧や提出等を求めることがあります。

(8) 区役所の広報活動等への協力

区役所が実施する支援対象事業に関する広報活動(上京ふれあいネットカミング等)への御協力(取材、写真の提供等)をお願いします。

また、令和2年4月頃に支援事業の活動を報告する場（報告ポスターの作成及びポスターセッション）を設定し、事業内容等を発表していただく予定です。

(9) “みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」市民サポーター派遣

京都市総合企画局では、広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、提案の実現に向けた支援を行う“みんなごと”のまちづくり推進事業の中で、提案の実現に向けた支援策の一つとして、仕事などで培った知識やノウハウ等を持つ市民の方をサポーターとして登録し、提案者のもとに派遣する「市民サポーター派遣」を実施しています。

平成28年度の派遣開始以降、チラシやホームページの製作、各種申請書類の作成、資金調達、会計・労務、事業企画、組織運営等々、提案者の様々な悩みの解決を支援しています！！

「市民サポーター派遣」は、取組提案を応募することにより、利用できる制度です(無料)。団体で取り組まれている活動を取組提案として応募し、市民サポーターの支援を受けてみませんか？

取組提案の応募及び事業の詳細は、以下のホームページをご確認いただくか、総合企画局総合政策室（Tel：222-3178）まで、お問い合わせください。

○ “みんなごと”のまちづくり推進事業ホームページ

⇒ https://tsukuru-kyoto.net/bank_index/

※「市民サポーター派遣」の詳細は、「提案への支援制度」を参照。

参考：支援対象事業のスケジュール（予定）

時期	内容	
令和元年 7月	令和元年度 対象事業募集の広報	↑ 活動対象期間 ↓
8月	令和元年度 対象事業申請	
9月	審査の実施、支援対象事業の決定	
令和元年～3月末	報告書類の提出（※） 活動報告用ポスターの提出	
4月	活動報告（ポスター展示）	

※ 活動対象期間は、令和元年7月8日～令和2年3月31日。

※ 報告書類の提出は、原則として活動完了後1箇月以内。